

令和3年第14回公安委員会会議録

日 時	自午後 1時30分 5月27日（木曜日） 至午後 4時10分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	小野委員長 下山委員 原委員 山本委員 高木委員	
出席者	警察職員	本部長 生活安全部参事官 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長 首席監察官	

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞7件、意見の聴取28件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和2年度留置施設視察委員会による留置施設視察結果等について

令和2年度に実施した留置施設視察委員会による視察状況及び被留置者からの意見提案に対する措置等について報告がなされた。

【委員からの質問等】

委員から、「コロナ禍でソーシャルディスタンスの確保等の工夫はされているのか」との質問があり、警察側から留置施設内での対策について説明がなされた。

2 令和2年度留置施設に対する実地監査の実施結果について

令和2年度に実施した留置施設に対する実地監査の実施状況及び監査結果等について報告がなされた。

3 出水期における災害警備対策の推進状況について

(1) 令和2年7月豪雨を踏まえた対策

ア 高齢者施設対策

高齢者施設の把握と早めの避難誘導に向けた管理者対策の強化

イ 出水期に備えた初動態勢の確立

本年5月15日の梅雨入りとともに「熊本県警察災害警備準備室」を設置して初動態勢を確立

(2) 出水期における災害警備対策の推進状況

ア 災害危険箇所等の把握と避難行動要支援者対策の強化

(ア) 署長による災害危険箇所の現場確認

(イ) ハザードマップに基づく危険箇所や高齢者施設の確認と管理者対策

イ 初動対処態勢の確立

(ア) 職員招集システムによる非常招集訓練の実施

(イ) 署員に対する災害警備教養の実施

ウ 災害装備資機材の点検・整備、訓練の実施

(ア) 署長等による署警備倉庫の目視点検、動力装備資機材の動作確認

(イ) 水上バイク、救助用ゴムボート、小型重機等の習熟訓練の実施

エ 自治体との連携及び広報啓発

(ア) 県主催による災害発生時に備えた図上訓練への参画

(イ) 防災広報紙等による地域住民への防災意識啓発

【委員からの質問等】

委員から、「地域住民の方達も自分たちの命は自分で守るんだということで、早めの避難を呼びかけていただきたい。地域のみなさんが危機管理意識を持っていただくよう啓発活動に取り組んでいただきたい」「住民の方も参加した想定訓練を実施すれば更に成果があるのではないか」旨の発言があった。

第3 報告・決裁等

1 監察業務の報告

首席監察官から報告が行われた。

2 第47回交通機動隊安全運転競技大会の開催についての報告

交通機動隊副隊長から報告が行われた。

3 令和3年度6月補正予算（案）についての報告

会計課長から報告が行われた。

4 令和3年第13回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

5 審査請求(R2No.8)弁明書の報告

公安委員会事務室から報告が行われた。

6 審査請求(R2No.6)審理経過調書作成の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

7 審査請求(R2No.6)審理手続の終結等についての決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

8 審査請求(R2No.6)裁決書の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。